

●モンゴル

消費者信頼感指数(CCI)

モンゴルの消費者の経済に対する信頼は、2020年の第4四半期にわずかに低下した(図1)。消費者信頼感指数(CCI)は、2019年の第4四半期より28.8ポイント低く、65.1である。消費者の現在のビジネスおよび労働市場の状況に対する評価から計算された現況指数は、49.7から23.6に急激に低下した。消費者のビジネス、収入、労働市場の状況に対する短期的な見通しを示す予想指数は、123.4から92.8に低下した。

COVID-19関連の検疫による経済の縮小は、雇用機会を減らし、ビジネス状況を悪化させ、現在の経済状況に対する消費者の評価を低下させた。パンデミックに関連する不確実性が高まっているため、ビジネス状況、雇用機会、収入に対する消費者の期待も低下している。

過去20年間の主要なマクロ経済指標の動態分析は、モンゴル経済が2018年に正常な状態にあったことを示している。これにしたがって、2018年第4四半期の消費者の信頼を基準として調整したCCIを算出した。図2は調整されたCCIを示している。調整後の指数は、2018年と比較した現四半期の消費者の楽観と悲観を反映している。指数が100の場合、消費者の信頼感は2018年と同じレベルであることを意味する。100未満は2018年第4四半期と比較した悲観論を示し、100は楽観的であることを示す。

前四半期中にCCIは18ポイント減少した。これは経済の現在および将来の状態に対する消費者の信頼が前四半期に低下したという事実によるものである。

2020年第4四半期の時点で、ウランバートルのCCIは69である。現況指数は27で、予想指数は97である。農村部の消費者信頼度は都市部よりも低く、平均

CCIは62である。中央地域は消費者のCCIが67で最も楽観的である。東部、西部、カンガイ地域の消費者のCCIがそれぞれ55、62、57で、より悲観的である。

2020年第4四半期の耐久消費財の需要は2020年の平均レベルに比べて縮小した。また、前年同期のレベルに比べても小さくなっている。この減少は主に観光需要の減少によるものである。次の6か月で、消費者の14.4%が自動車の購入を計画し、6.7%が不動産の購入を計画し、世帯の10.2%が大型家電製品の購入を計画している。

2020年の第4四半期の時点で、今後6か月の予想インフレ率は6.2%と推定されている。前年同期比2.2ポイント、前期比2.5ポイント上昇している。2020年第4四半期の、2020年第2四半期の調査から推定された予想インフレ率は3.8%であった。期間中の実際のインフレ率は-0.4%であった。四半期CCIの開始である2014年の

第1四半期以降、6カ月の予想インフレ率は平均3.5%であったが、実際のインフレ率は2.2%であった。

2021年の第4四半期のインフレ率は10%になると予想されている。前年同期の水準から3ポイント高くなっている。2020年第4四半期の年間インフレ率は7%と予想されていたが、実際のインフレ率は2.3%であった。2014年の第1四半期以降、予想年間インフレ率は平均5.5%であったが、実際のインフレ率は4.8%であった。

調査参加者の38.1%は、米ドルの為替

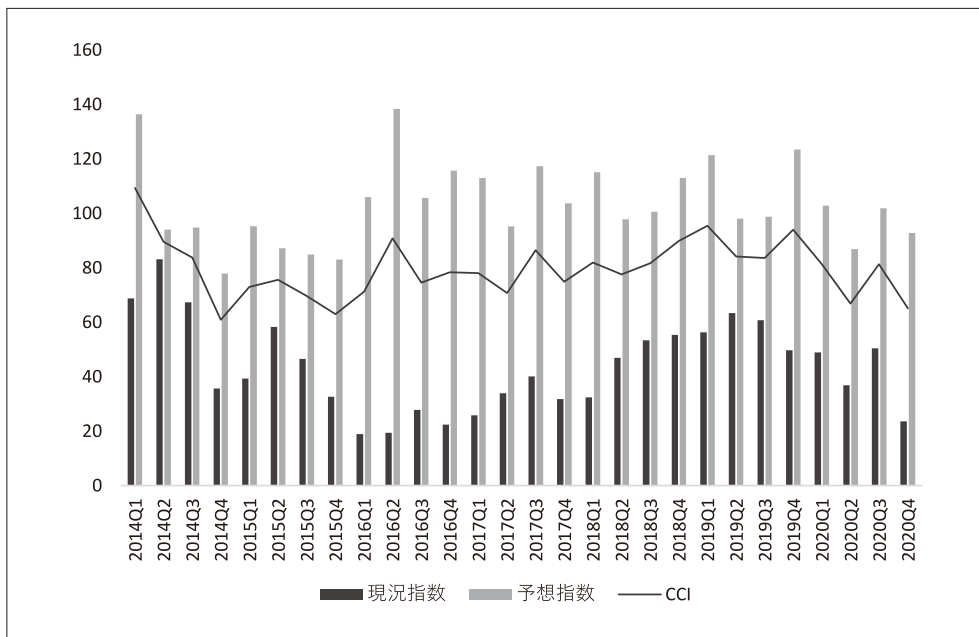
レートが前年度から4.9ポイント低下すると予想している。消費者は、今後6カ月間で1ドル=2912トゥグルグの為替レートを期待している。2020年第4四半期の実際の米ドルの為替レートと比較すると、予想為替レートは約62トゥグルグ高くなっている。

住宅価格予想指数は、来年の住宅価格変動に対する消費者の認識に基づいて算出されている。消費者が住宅価格が安定していると予想する場合、この指数は1を取る。消費者が住宅価格の上昇を予想している場合、指数は1より大きく、消

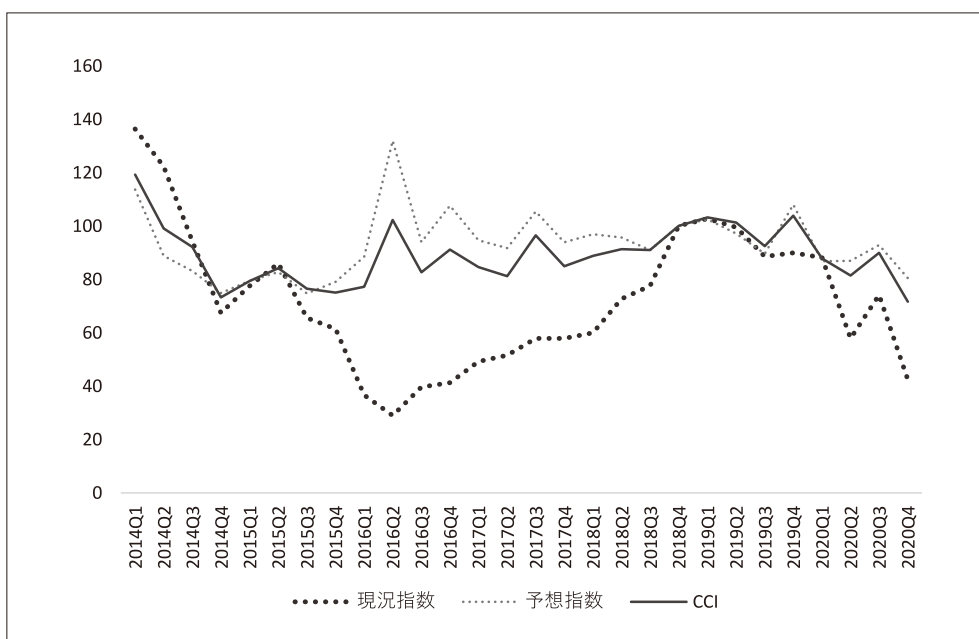
費者が価格の低下を予想している場合、指数は1より小さくなる。前四半期では指数は低下し1.0になっている。

国立調査コンサルティングセンター (NRCC) 所長
 モンゴル国立大学経済学部准教授
 バトチュレン・アルタンツェツェゲ
 モンゴル日本人材開発センター所長
 ツェンドグワール・ダワードルジ
 NRCC 研究員
 モンゴル国立大学経済学部准教授
 バトベヘン・ソルマー

(図1)消費者信頼感指数(CCI)



(図2)消費者信頼感指数(CCI) (2018年第4四半期基準)



	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 3Q	2020年 4Q	2020年 12月	2021年 1月
実質 GDP 成長率 (対前年同期比:%)	1.2	5.3	7.2	5.2	▲ 5.3	8.6	6.4	4.6	2.2	▲ 10.7	▲ 9.1	▲ 3.1	▲ 0.3	-	-
鉱工業生産額 (対前年同期比:%)	12.3	13.0	4.8	2.4	▲ 5.2	11.5	6.6	2.8	6.0	▲ 17.1	▲ 14.7	0.2	10.9	16.9	8.7
消費者物価上昇率 (対前年同期比:%)	1.1	4.3	6.8	7.3	3.7	7.0	7.7	8.4	6.0	6.1	3.6	2.4	2.7	2.3	2.4
登録失業者 (千人)	34.4	25.5	25.0	20.8	18.1	21.8	23.0	20.4	20.8	19.4	19.6	17.8	18.1	18.1	16.5
対ドル為替レート(トゥグルグ)	2,148	2,441	2,473	2,664	2,813	2,639	2,645	2,667	2,704	2,757	2,799	2,847	2,851	2,850	2,850
貨幣供給量 (M2) の変化 (対前年同期比:%)	21.0	30.5	22.8	7.0	16.3	22.6	16.6	14.0	7.0	3.8	5.5	9.8	16.3	16.3	18.0
融資残高の変化 (対前年同期比:%)	6.1	9.6	26.5	5.1	▲ 4.9	23.5	18.3	11.1	5.1	▲ 1.8	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 4.9	▲ 4.7
不良債権比率 (%)	8.5	8.5	10.4	10.1	11.7	10.7	10.5	10.9	10.1	10.7	11.0	11.4	11.7	11.7	11.7
貿易収支 (百万 USドル)	1,558	1,863	1,137	1,492	2,282	486	559	302	145	▲ 126	494	851	1,064	314	181
輸出 (百万 USドル)	4,916	6,201	7,012	7,620	7,576	1,772	2,167	2,007	1,674	1,036	1,792	2,319	2,429	721	640
輸入 (百万 USドル)	3,358	4,337	5,875	6,128	5,294	1,286	1,608	1,705	1,529	1,162	1,299	1,468	1,366	407	459
国家財政収支 (十億トゥグルグ)	▲ 3,660	▲ 1,742	3	▲ 628	▲ 4,539	194	108	183	▲ 1,112	▲ 276	▲ 1,922	▲ 541	▲ 1,800	▲ 828	▲ 119
国内貨物輸送 (対前年同期比:%)	20.0	15.3	14.6	7.4	1.1	9.5	5.3	16.7	▲ 1.8	▲ 6.3	▲ 8.5	1.9	17.0	-	-
国内鉄道貨物輸送 (対前年同期比:%)	7.9	9.1	13.5	13.5	10.3	12.6	14.3	14.4	12.8	10.8	12.6	13.0	5.0	-	2.5
国内道路貨物輸送 (対前年同期比:%)	78.4	33.6	17.3	▲ 6.6	▲ 24.5	1.5	▲ 13.6	21.6	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 68.8	▲ 19.9	73.1	-	-
成畜死亡数 ((対前年同期比:%)	2.3	▲ 38.8	3.0	▲ 58.0	85.0	▲ 73.6	▲ 66.2	▲ 65.9	▲ 57.6	89.2	78.0	78.4	98.0	-	6.1

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか